



# 大五小だより

大田区立大森第五小学校 校長 中嶋 友晴

## 今こそ体力づくり

校長 中嶋 友晴

半夏生（はんげしょう）という日があるのをご存じでしょうか。この日は、古くから半夏（烏柄杓・カラスビシャク）という毒草が生える頃とされてきたそうです。この半夏生の頃には、天から毒気が降るとか、地面が陰毒を含んで毒草が生えるなどという言い伝えもあったそうです。筍・わらびなどを食べることや田んぼや畑の種を撒くことを忌む風習があったり、水道がないころには、井戸にも蓋をしたりもしたそうです。おそらく、エアコンもない昔の時代、梅雨特有のじめじめした気候が続く頃なので体調を崩す人も多く、戒めとしてこんな日が設けられたのかもしれませんが。エアコンがあるからといって、私たちも安心はできません。暑さと湿気で、確実に体力が落ちてくる時期です。先人の経験や知恵も参考にして、暑気あたりで寝込んだりすることのないように、充分体調には気を付けていきたいものです。

さて、本校では、本格的に水泳運動系の学習が始まりました。水中という非日常の環境の中で、楽しみながら筋力や心肺機能の向上が期待できます。水泳授業は子どもの泳ぎの技能を高めるだけでなく、誰も水難事故で危険な目に遭わない、危険を切り抜けられる資質を身に付けるという目的もあります。

警察庁の発表によると、全国で発生した2024年の水難事故は488件。中学生以下の子供の事故件数（水難者が子供のみだった事故）は68件で水難者としては105人にも上り、看過できる状況ではないことがうかがえます。

学校でも低学年から水に親しみ、しっかりと慣れさせ、高学年にかけて確実に泳法等の獲得を目指していきます。

御家庭におかれましても、本格的な夏に向けて、工夫をしながら体力づくりに努めてはいかがでしょうか。

## 7月の行事予定

日	曜	行事
1	火	特別時程 5時間授業
2	水	音楽朝会 トウモロコシの皮むき体験（2年）
3	木	音楽鑑賞教室（5年） 社会科見学（3年）
4	金	委員会 生命尊重習慣（終）
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会
8	火	チータ（1～3年） 避難訓練
9	水	安全指導日
10	木	社会科見学（4年） 学校保健委員会
11	金	クラブ
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会
15	火	
16	水	児童集会 租税教室（6年）
17	木	給食終
18	金	終業式
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	夏季休業日始 夏季水泳指導始 低・中 個人面談①
23	水	夏季水泳指導 高・3組 個人面談②
24	木	夏季水泳指導 低・中 個人面談③
25	金	夏季水泳指導終 高・3組 個人面談④
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

## 6年生 とうぶ移動教室

6年担任 金子泰子 川村駿介

6年生が楽しみにしていた宿泊行事「とうぶ移動教室」に6月25日(水)~27日(金)まで行ってきました。

迎えた1日目は、雨の中での出発式でしたが、長野県に入ると、雨はやみ、浅間縄文ミュージアムの広場でお弁当を食べることができました。その後、勾玉づくりをし、学芸員さんと一緒に館内を周り、縄文時代や浅間山について勉強しました。勾玉づくりでは、四角い石を丁寧に磨きあげ、素敵な勾玉が完成しました。こどもたちは、出来上がった勾玉がとても気に入ったようで、活動中に首から大事そうにさげる姿が見られました。夜には、ナイトウォークを行いました。キャーキャー大はしゃぎしながら、とても楽しそうでした。

2日目は、池之平湿原に向かい、ハイキングをしました。レンゲツツジや高山植物の女王と呼ばれるコマクサなど見たり、頂上からの景色を楽しんだりしました。その後、松井農園に向きました。あいにくの雨で摘果体験はできませんでしたが、ご褒美のソフトクリームで疲れを癒しました。夜は楽しみにしていたキャンプファイヤー。レク係が中心となってゲームをしたり、ジャンケン電車やマイムマイムを踊ったりしながら盛り上がりました。

3日目は、東御市の伝統工芸である藍染めや土器づくり、機織り、野つる工芸の4つのグループに分かれて体験学習を行いました。帰りには、家族や自分のためのお土産を工夫して買うことができました。

宿舎での生活では、時間を意識し、5分前行動や切り替えを心掛け行動することができました。また、友達との絆をさらに深め、最高の思い出を作ることができました。移動教室での経験や学んだことを生かして、残りの小学校生活を、より充実したものにしてほしいと思います。

## 外国語活動について

外国語担当 川村 駿介

本校では児童が異なる文化や言語に親しみ、国際的な視野を広げることを目的としてALTのカルマ・ペルデン先生(通称:カルマ先生)と一緒に日々勉強しています。授業では、主に英語を中心とした活動を通して、「聞く」「話す」力を楽しく育むことを目指しています。ゲームや歌、簡単な会話練習など、体験的な学習を通じて自然に英語に触れることができます。また、高学年ではより発展的な表現や簡単な自己紹介、日常会話のやり取りにも取り組み、中学校の英語学習につながる基礎的な力を養っています。

英語が様々な場面で活用されている社会において、こどもたちにとって英語を学ぶことは大きな力となります。小学校での外国語活動が英語に慣れ親しむきっかけや学習の意欲に繋がることを期待しています。そして、児童が積極的に英語を使いながら、コミュニケーションの楽しさや大切さを実家できるよう、今後もALTの先生と連携をして授業を行ってまいります。

## 7月の生活目標

### 「健康で安全な生活をしよう」

生活指導部 川村 駿介

梅雨の季節となりましたが、真夏のような暑い日が続いています。今年も気温は高いため、こまめな水分補給をしなければなりません。また、たくさん汗をかくと教室に戻ったときにエアコンの風で体を冷やしてしまうことがあります。体を冷やさないようにするために、普段から汗拭きタオルやハンカチを持ち歩くようにしましょう。

そして、夏場は菌が増えやすいです。給食前や家でご飯を食べるときは、きちんと手洗いをして、手がきれいな状態で食べ物を食べるようにしましょう。

教室だより **3年生**

### 観察・発見・3年生！

3年担任 堀 真人 堅田 圭

新年度が始まって3か月が経とうとしています。学習をはじめ、様々な活動に前向きに取り組んでいます。すっかり中学年の仲間入りです。

3年生より理科の学習が始まりました。身近な事象について、「なぜそうなるのか」、「どう変化するか」などの視点をもって、考えを深めることを本学年には大切にしています。

「チョウの育ち方」の学習では、学級ごとに幼虫の入った飼育ケースを置き、その変化を観察しています。授業時間以外でも観察するほど、こどもたちは興味津々です。これからも意欲的に取り組めるよう指導してまいります。